

渡島管内

北海道函館高等支援学校

寄宿舎：無

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒041-0802 函館市石川町181番地8
- 問 合 せ 先 TEL/FAX 0138-34-2110
E-mail hakodatekoushi-zO@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.hakodatekoushi.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 教育理念
「自己と社会をつなぎ、共生社会を創造する教育の追求」
- 校 訓
知育【探究】学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間
徳育【協働】多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間
体育【健全】生涯にわたって、健やかな心身と豊かな感性を磨く人間



□ 概 要

本校は、平成31年4月に開校した知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校です。将来、社会自立を目指し、地域や社会と連携・協働しながら、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育みます。

■特色ある教育活動

教育目標

共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成

【 各教科の指導 】

全ての学科で、国語や数学などの各教科の学習を行います（外国語は普通科のみ）。各教科に応じた見方・考え方を働かせ、学習したことを関連付けてより深く理解したり、情報を詳しく調べたりすることや、問題を見いだして解決策を考えながら、「生きる力」へとつながる学習に取り組みます。

【 社会貢献活動・ボランティア活動 】

ボランティア活動では、互いが支え合う社会であることを考えたり、幅広い年齢層の方々と接する中で生活や文化、伝統に親しんだりしながら、社会貢献を通して社会参画への意欲を高め、豊かな道徳性を養う学習に取り組みます。「カフェ」に関わる活動を通して地域と協働したり、「函館マラソン」のボランティア活動に参加したりしながら豊かな学びの場を実現します。

【 就業体験（普通科）・現場実習（職業学科） 】

就業体験では、地域や産業、労働を行う機関との連携を図り、職業の授業を通して就業体験活動の機会を積極的に取り入れています。自己に対する理解を深め、主体的に進路選択や将来設計について考えます。1学年で1日間が3回、2学年で3日間が2回と8日間が1回、3学年で15日間と20日間の2回実施します。

現場実習は、企業等で実習を行います。働くことに関心をもち、職業適性や将来の職業生活を考えながら、実践的な活動と知識を関連付けながら理解を深めていきます。1学年で8日間が1回、2学年で10日間と13日間の2回、3学年で15日間と20日間の2回実施します。



普通科:総合的な探究の時間



生産技術科:コーヒー豆加工



食品デザイン科:調理、製パン



福祉デザイン科:保育(交流)



Hako cafe clover



函館マラソン大会ボランティア

■第1学年生徒の週時程表

【普通科】 ※TKK…体づくり運動

	月	火	水	木	金
1	LHR	TKK	数学	TKK	社会
2	国語	数学	総合的な探究の時間	国語	職業
3	保健体育	美術		総合的な探究の時間	
4	保健体育	美術	家庭	家庭	
5	外国語	理科	国語	キャリア	情報
6	音楽	情報	社会	道徳/自立活動	TKK/生徒会・委員会

【職業学科】

	月	火	水	木	金
1	LHR	TKK	作業学習	TKK	作業学習
2	情報	理科		作業学習	
3	保健体育	美術	作業学習		キャリア
4	保健体育				
5	社会	国語	家庭	キャリア	国語
6	音楽	数学	数学	道徳/自立活動	TKK/生徒会・委員会

※ 職業学科の「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施します。

* 登校時刻 8:30 (月～金)

* 下校時刻 15:15 (月～金)

13:05 (午前授業日)

■教育課程の特徴

□ 教科等横断的な学習の充実

「主権者教育」「防災・安全教育」「ICT教育」「消費者教育」「新聞教育」「ボランティア」など、地域人材・資源を最大限に活用した学習活動を展開します。主体的・対話的で深い学びの実現を通して、豊かな生きる力、働き続ける力、生活し続ける力を育みます。

□ 地域とつながる場「カフェ」Hako café clover

地域と学校が「開かれた場・つながる場」として全学科協働のカフェを運営しています。各学科での役割を通して、学校の学びが地域とつながる生徒主体の教育課程を編成しています。

□ 作業学習

職業学科では作業活動を中心に、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。生産技術科は、木工やコーヒー豆の焙煎など、食品デザイン科は、調理、製菓、接客など、福祉デザイン科は、介護や家庭看護、保育、調理などを学習します。

□ 自立活動

実態把握を丁寧に行い、指導すべき課題を整理し、教育活動全体で指導します。また「週1コマの時間における指導」を通して、「コミュニケーション」「人間関係の形成」「心理的な安定」を中心に、自立活動の意義や必要性、自己理解を促しながら、指導・実践を行います。

■卒業後の主な進路先について(令和7年度実績)

- 就職(就労継続A型含む) ~6名【スーパー、製造、宿泊サービス業など】
- 福祉的就労 ~12名【就労移行支援、就労継続B型、生活介護】
- 進学 ~1名【高等技術専門学院】

学校Webページ

